

なが せ ひがし しょう

長瀬 東 小 だ よ り

No.1 6 2023年2月6日

こうちょう まつむら こ
校長 松村 りつ子

ひやくにんいっしゅたいかい

百人一首大会 (4・5・6年)



1月27日(金)5・6時間目に体育館で百人一首大会が行われました。どのチームもしっかり練習を重ね、この日を迎えました。読み手は、児童会の人たちです。ほとんどのチームが上の句の数文字ほどで、すばやく取り合っていました。1位は 5年生「フジサンズチーム」、2位は 5年生「ブロッコリーチーム」、3位は 4年生「心強き青年青女の集まりチーム」でした。決勝戦は大きなスクリーンに映し、みんなで観戦しました。本当によく覚えました。頑張りました。そして、友だちの応援もしっかりできました。とても寒い日でしたが、体育館は熱気にあふれていました。



からふるこみゅにけーしょん

カラフルコミュニケーション (3・4・6年)



1月31日(火)に 6年生がゲストティーチャーの杜烜さんから、中国の文化について教えていただきました。杜烜さんは中国の上海出身で現在日本の大学で学ばれています。高校生の時に家族で日本に旅行に来た時に、日本の風景に魅了され興味を持たれたそうです。大学から日本語を勉強して数年でスラスラ話することができているのには驚きました。中国のあいさつ「ニーハオ(こんにちは)」「シェイシェイ(ありがとう)」「ザイチェン(さようなら)」に始まり、小学校生活や食事や行事、そして伝統的な手遊びを教えてもらいました。1から 10 までを片手で表し、それを使って先に10になったほうが勝ちのゲームをしました。覚えがはやい 6年生はすぐに理解し、ペアになって楽しんで取り組んでいました。

2月2日(木)には、3・4年生がブラジルの文化や生活について学びました。ゲストティーチャーは現在、日本の大学に留学しているヤスミンさんです。日本にルーツがあり、4年生までは日本の小学校に通い、その後ブラジルに戻ったそうです。ブラジルに行った当時は様々な違いがあり、戸惑うこともあったそうです。

まずはポルトガル語でのあいさつを教えてもらいました。「ボア タルヂ(こんにちは)」「オブリガード(ありがとう)」また、ブラジルで有名なお祭りや観光地、食べ物も一般的なご飯から(すべてのおかずをワンプレートでセットします。)国が愛するアサイアイスやおやつ、ブラジルにしかない動物や人気のスポーツなど楽しく教えていただきました。最後に、「いろいろな国の人たちが、お互いの文化の違いを認め合い、共に生きていくこと(多文化共生)はとても大切なことです。」とお話されました。子どもたちはブラジルという国に親近感を持ち、いろいろな質問をしていました。



ちゅうごく てあそ
中国の手遊び



えいごむら
英語村 (1・2-1・3年)



2月1日(水)に 5人のALTの先生が来てくださり、パワーあふれる自己紹介、班ごとにたくさんのミニゲーム(ジェスチャーゲーム・タブレットを使ったゲーム・食べ物やカラー、アルファベットのカルタ)など、楽しく英語を学ぶことができました。エネルギーギッシュなALTの英語に子どもたちも負けじと元気に取り組んでいました。来週は、4・5・6年と2-2がチャレンジです。



た ものかるた
食べ物カルタ



じえすちやーげーむ
ジェスチャーゲーム



いんぐりっしゅくいず
イングリッシュクイズ